



<https://www.city.maebashi.gunma.jp/gikai/index.html>

各会計の当初予算を可決

第一回定例会を三月四日から二十八日までの二十五日間の会期で開き、「令和七年度一般会計予算」など市長提出議案六十四件、議会議案二件、意見書案十件などを審議しました。その概要を紹介いたします。

○第1日（3月4日）

市議会議員選挙後、初めての定例会を開会し、正副議長の選挙、各常任委員や議会運営委員の選任などを行いました。

次に、市長提出議案五十四件を上程し、小川市長から令和七年度当初予算案の概要について説明があり、続いて残る議案について所管の各部長から提案理由の説明がありました。

○第2日（3月10日）

議会運営委員の選任の後、各



各会計予算の概要を説明する小川市長

会派を代表して五人の議員が代表質問を行い、市長などがこれに答えました。（代表質問要旨は3、4ページに掲載）

○第3日（3月11日）

上程中の議案や市政に対して十一人の議員が総括質問を行い、市長や所管部長などがこれに答えました。（総括質問要旨は5ページから10ページに掲載）

○第4日（3月12日）

十一日に続き、十四人の議員が総括質問を行いました。

次に、議案第十二号「令和七年度前橋市一般会計予算」など四十二議案を所管の各常任委員会に付託しました。

続いて、委員会付託省略の十二議案について、日本共産党市議団から議案第二十七号及び議案第三十一号に対する反対討論の後、採決を行い、全て原案のとおり可決しました。（議決結果は11ページに掲載）

○第5日（3月28日）

常任委員会付託議案四十二件

令和7年度各会計予算

会計名	当初予算	伸び率%
一般会計	1,578億3,604万円	3.5
国民健康保険	333億6,132万円	6.2
後期高齢者医療	59億6,917万円	3.9
競輪	308億3,234万円	4.2
介護保険	360億9,570万円	2.9
母子父子寡婦福祉資金貸付金	4,984万円	△12.6
新エネルギー事業	1億3,244万円	△0.8
用地先行取得事業	1,010万円	0.0
産業立地推進事業	7億4,469万円	△32.6
合計	1,071億9,560万円	3.9
水道事業	117億6,010万円	0.0
下水道事業	138億692万円	3.9
農業集落排水事業	22億1,509万円	1.8
合計	277億8,211万円	2.1

について、各委員長が審査結果報告を行った後、日本共産党市議団から議案第十三号など十一議案に対する反対討論及び議案第十二号に対する賛成討論、前橋高志会、前橋令明、公明党市議団、まえばし市民クラブから委員会付託された全ての議案に対する賛成討論があり、採決を行った結果、全て原案のとおり可決しました。

次に、人事議案（件名及び氏名は11ページに掲載）十件の市長提出追加議案を上程し、採決を行い、いずれも同意しました。

続いて、議会議案「前橋市議会の個人情報保護に関する条例の改正について」及び「前橋市議会会議規則の改正について」を上程し、採決を行った結果、賛成全員で可決しました。

次に、意見書案十件を上程し、採決を行った結果、二件を可決しました。（可決した意見書の要旨は12ページに掲載）

続いて、閉会中の継続調査事件について、各委員会で調査終了まで継続調査することを決めました。

最後に、市長から挨拶があり、第一回定例会は閉会しました。

代表質問

本会議の録画をご覧ください！

二次元コードを読み取ると、各議員が本会議で質問している様子を、録画映像でご覧いただけます。ぜひご利用ください。



前橋高志会
小曽根 英明



今後の財政見通し

〈問〉令和七年度当初予算は、市制施行以来大規模の予算を計上していますが、今後の財政見通しについて伺います。

〈答〉物価上昇の影響に加え、社会保障関連経費や施設の維持管理経費の増加、再開発事業など投資的経費の増加が見込まれるので、引き続き財政の健全性を維持していきたいと考えています。

前橋テルサの今後の方針

〈問〉二度にわたる事業提案型公募や前橋商工会議所における検討結果からは、現状のまま活用することは非常に難しいと受け取れます。改めて前橋テルサの今後の方針について伺います。

〈答〉建物を解体し、当面は千代田町中心拠点地区再開発事業に伴い、一時的に利用できなくなる中央イベント広場の代替広場として活用し、その後、街の動きや社会情勢を踏まえながら、

民間活力の導入による新たな活用策の検討を進めていくという方針に変更はありません。

下水道管路のバイパス化

〈問〉本市の下水道事業は、建設から六十年以上が経過し、施設の改築、更新が必要な時期を迎えています。老朽化した下水道管路の破損に備えて下水道管路のバイパス化を進めるべきと考えますが、見解を伺います。

〈答〉バイパス管路を整備することにより、主要管路が破損した場合でも排水機能を確保することができ、市民生活への影響を最小化に抑えることが可能であると考えています。まずは経年による既存管路のカメラ調査を優先的にを行い、破損や腐食箇所などを早期に特定し、速やかな改築、更新へつなげるなど、効率的な維持管理を進めることが重要であると考えています。



前橋令明
小淵 一明



学校給食共同調理場の更新

〈問〉本市には六つの学校給食共同調理場があり、いずれも老朽化が進んでいます。安全、安心な学校給食を安定的に提供するため、東部共同調理場をはじめ、老朽化した共同調理場の更

新を優先すべきと考えますが、市長の見解を伺います。

〈答〉第三期前橋市教育振興基本計画の中で、令和十年度までに西部共同調理場の延命化と東部共同調理場の再整備を行うと位置づけられ、この計画に沿って優先的に進めています。専門家の意見も踏まえ、着実に計画を進めていきます。

前橋ウィッチーズ

〈問〉本市を舞台としたアニメ、前橋ウィッチーズが展開されることは絶好の機会で、市長は前橋を訪れた作品のファンにもてなし、アニメの聖地としての魅力を高めるとしていますが、今回の取組でどのような効果があると考えているのか伺います。

〈答〉前橋の魅力が伝わるきっかけになり、市民の皆さんにも誇りを持つてもらえる機会になると考えています。また、アニメのファンの人たちが本市を訪れることが予想され、経済を含めた本市全体の活性化につなげていきたいと考えています。

道水路補修

〈問〉高度成長期から整備されたインフラについて、老朽化の進行が懸念され、全国的な課題となっています。道水路補修について市長の考えを伺います。

〈答〉令和七年度予算において、皆さんからの要望に早期に対応し、計画的な工事発注ができるよう、通年予算分として計上しています。通学路の安全確保も含め、安全、安心なまちづくりの推進に向けて着実に取り組んでいきたいと考えています。



日本共産党市議団
近藤 好枝



学校給食費の無償化

〈問〉令和六年六月から中学校の学校給食費の無償化が実現し、更に令和七年度から小学校も実施されることになり、たいへん喜んでいきます。どのような検討をして予算化したのか伺います。

〈答〉議会から国への意見書や各党派からの要望とともに、子ども、子育てを最優先として全庁的な検討を行い、市税収入の増など恒久的な財源確保のめどが立ったことから、市立小中学校の給食費無償化の実施に向けて予算議案を提出しました。

公共交通の拡充を

〈問〉公共交通の拡充として、①マイタクの年間利用回数を七十回から百二十回に戻し、一乗車時の支援額を引き上げること

代表質問

②デマンドバスの台数を増やすことや、ドア・ツー・ドアで自宅の玄関から目的地までの運行へと改善することについて、見解を伺います。

〔答〕①利用回数の増加については、利用状況の分析などを参考に、財政負担や公共交通全体への影響を考慮しながら検討したいと考えています②増車は、利用状況をモニタリングしながら検討を進めています。ドア・ツー・ドア化は、他の交通事業者への影響や円滑な運行に課題が想定されるので、今後検討していきたいと思っています。

国民健康保険税の引き上げ

〔問〕国民健康保険は高齢者や自営業者の加入が多く、生活実態は深刻です。国保税の引き上げにより生活に困窮する世帯が増えると考えますが、どのように認識しているのか、引き上げの回避について見解を伺います。

〔答〕本市の国民健康保険の財政状況を考慮すると、税率改正は制度を維持するうえではやむを得ないものと判断しています。



公明党市議員
石塚 武



市立小学校給食費無償化

〔問〕市立小学校給食費の無償

化は多額の財政負担を伴いますが、他の政策と比較したうえで、小学校給食費無償化を最優先する判断に至った理由を伺います。

〔答〕予算編成では事業の必要性を精査し、見直しで生まれた財源を優先すべき施策に重点的に充てることを検討しました。市民から寄せられる声や議会の意見、各会派の要望など考慮し、無償化を進めることにしました。

上下水道管路の更新と耐震化

〔問〕本市の上下水道管路の老朽化対策、耐震化計画の現在の状況と今後の進め方を伺います。

〔答〕上水道管路は前橋市水道ビジョンに基づき、重点的に耐震化や老朽化対策を進めていて、下水道管路は前橋市公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的な修繕、改築を進めています。耐震化計画は、新たな計画を策定し、おおむね二十五年間で耐震化を完了する計画です。今後も災害に強い上下水道システムの構築に向けて計画的な管路の更新、耐震化を進めたいと考えています。

群馬総社駅整備事業

〔問〕群馬総社駅整備事業について、①駅舎、自由通路の基本設計への地元の声の反映と今後のスケジュール②群馬総社駅西

口線整備を進めるうえでの地域との連携③駅周辺の整備方針について伺います。

〔答〕①地域との協議やワークショップでの意見を取り入れて設計を行っていて、令和八年度、九年度に詳細設計、令和十二年度の供用開始を目指しています②ワークショップなど、地域が主体的に事業に関われる機会を設けたいと考えています③駅を中心とした都市機能を誘導していく地域と位置づけています。



まえばし市民クラブ
角田 修一



自主財源の確保

〔問〕行政として稼ぐという観点から、令和七年度当初予算の自主財源の確保について、今後どのように取り組んでいくか伺います。

〔答〕産業団地の造成や企業誘致を進め、市内経済の活性化を促すことで市税収入の増加につなげることや、ふるさと納税の更なる寄附の獲得に向けた取組を進めたいと考えています。職員一人一人が行政の枠組みの中で稼ぐ意識を持つことが求められるので、職員の意識改革にも

取り組みたいと考えています。

ラーケーション

〔問〕ラーケーションは、一般的に学習と休暇を組み合わせた新しい学び方で、児童生徒が保護者と一緒に学校外の体験活動を計画し、平日に行うことができる仕組みです。本市にとって導入が効果的か判断すべきと考えますが、見解を伺います。

〔答〕先行自治体に、導入したメリットや課題などをヒアリングしながら、引き続き検討していきたいと考えています。

データセンターの誘致

〔問〕最新技術を活用した新規ビジネスには、先進的な通信インフラネットワークの整備が必要不可欠だと考えます。中でもデータセンターはデータの処理、蓄積などを行うために必要不可欠な施設で、誘致できれば固定資産税の増収にもつながります。そこで、本市におけるデータセンターの誘致の動向と固定資産税の試算について伺います。

〔答〕大きな固定資産税の増収が見込まれるものの、多額の投資に比べ雇用人数は多くないことや、電力インフラや多量の冷却水を使用するといった課題もあるので、研究を行っていきたいと考えています。

総括質問



前橋高志会
窪田 出



マイタク

〈問〉事務の効率の観点や普及促進の面で、マイタクにおけるマイナンバーカード非保有者への今後のアプローチは、制度利用としては時限的であるべきと考えますが、見解を伺います。

〈答〉今回の見直しはマイナンバーカード推進の方針変更ではなく、マイナンバーカードのメリット、優位性をしっかりと伝えることで取得促進につながるものと考えていて、二年後をめどに事業の検証を行い、判断したいと考えています。

農業に対する将来ビジョン

〈問〉市長は就任以来、タウンミーティングなどで本市の農業について語っていて、農業と食に対する熱意の高さや強い思いが分かります。市長の農業に対する将来ビジョンを伺います。



農業体験

〈答〉農業が魅力的な仕事として多くの人に支持され、多様な農業のスタイルが推進されること、地域の経済が活性化され、農業体験や生産者との触れ合い、食を通じて地域の人々の交流やつながりが増えることなどを目指していきたいと考えています。



前橋高志会
藤江 彰



商店街の街路灯補助

〈問〉地域の商店街からは、街路灯の維持管理が困難との声を聞きます。LED化により本市の補助金自体も減少しています。また、補助金申請に必要な領収書も収集が難しいと聞きます。そこで、補助率の拡大などの考え方について伺います。

〈答〉市内商店街などが所有する街路灯には、電気料金のおおむね三〇％を支援しています。地域の明かりとして、引き続き補助事業の継続、確保に努めるとともに、補助内容や申請手続きも、商店街の意見を参考に検討していきたいと考えています。

学校と地域のつながり

〈問〉以前は学校を中心として地域住民の一体感が感じられました。コロナ禍以降、学校と地域のつながりが希薄化している

と感じますが、見解を伺います。

〈答〉学校と地域の連携、協働はたいせつで、児童生徒が社会を生き抜くうえで必要な力を身に付けるために、学校と保護者、地域住民が一体となって関わっていただくと考えています。



前橋高志会
新井 美加



西部第一落合土地区画整理事業

〈問〉西部第一落合土地区画整理事業は、西部環状線の整備など高い事業効果が見込まれるので早期の進捗を期待します。今後の事業進捗に向けた課題と当局の取組について伺います。

〈答〉西部環状線や雨水調整池の早期整備が課題となり、関連する仮換地指定を円滑に進めることにより用地確保に努めていきます。既存道路が狭小のため工事車両や重機の侵入が困難であり、令和五年度に完成した橋梁からのアクセス道路を早期に整備したいと考えています。

優良企業の誘致

〈問〉助成金を最大限に活用し、市内の雇用促進や経済活性化につながる優良企業を誘致してほしいと考えます。今後の取組について伺います。

〈答〉助成金をツールとして活

用し、雇用の増加や市内経済の活性化が見込まれる優良企業の誘致を図っていきたいと考えています。市内企業の事業拡大についても助成金の対象とするか検討を行いたいと考えています。



前橋高志会
林 倫史



第二子以降の保育料無償化

〈問〉若い世代に対し経済的支援策を打ち出すことは、人口減少対策において有用であり、保育料の負担軽減拡充は効果的な施策であると考えられます。保育料の無償化を第二子以降に拡充する考えはあるのか伺います。

〈答〉保育料の負担軽減については拡充できるよう検討を行っています。第二子の保育料を無償化する場合、約二・八億円の財源確保が必要となるため、市全体で優先順位を考慮しながら、実施の内容や時期を検討しているところです。

特別支援学校のスクールバス

〈問〉特別支援学校のスクールバスは利用希望者が多く、乗れないという声を聞いていますが、スクールバスの台数を増やすことを検討しているのか当局の見

質問

解を伺います。

〔答〕 特別支援学校の児童生徒数は、年々増加傾向にあることから、今後のスクールバスの乗車ニーズに応えられるよう、バスなどの増車や運行経路の見直しなどを検討していきたいと考えています。



前橋高志会
山田 秀明



多面的機能支払交付金

〔問〕 本市では今後どのように多面的機能支払交付金の取組を推進していくのか、具体的な方針や施策について伺います。

〔答〕 農村の多面的機能の維持管理を持続可能なものとするため、組織の合併や広域化を推進して活動の継続性の確保を図るとともに、地域住民の理解と協力を得ながら、取組の向上に努めていきたいと考えています。

粕川公民館の整備

〔問〕 粕川公民館の老朽化の状況から、建て替えなどを検討する必要があると考えます。河川氾濫の危険から風水害時の避難所を粕川支所に変更した経過もあり、立地にも課題があると思いますが、今後の粕川公民館の

整備について伺います。



粕川公民館

〔答〕 粕川公民館は、建築後五十年以上経過し、老朽化している状況や粕川沿いという立地に課題があることは認識しています。現在上川淵公民館の大規模改修を進めていることから、不具合や老朽化対策を行いながら、改修時期などについて検討したいと考えています。



前橋高志会
近藤 登



豚熱ワクチンの接種補助

〔問〕 今回の二件の豚熱の発生を受けて、これから行っていく防疫対策事業の内容について、その概要を伺います。

〔答〕 令和七年度の防疫対策としては、豚熱ワクチンの接種補助を対策の中心として引き続き実施するとともに、緩衝帯整備は例年並みのか所を予定していましたが、事案の発生を受けて四か所に増やし、防疫対策の

強化を図ります。

入院、入所者の不在者投票

〔問〕 群馬県選挙管理委員会が指定した施設以外の施設に入院、入所している人が、投票できるように制度の改正が行えないか、当局の見解を伺います。

〔答〕 指定施設における不在者投票は、病院や高齢者施設などに入所している人の投票機会の確保の観点からも、たいへん重要です。不在者投票施設の指定基準の見直し、県や他市との意見交換や情報収集に努めるとともに、全国市区選挙管理委員会連合会を通して、国への要望を行いたいと考えています。



前橋高志会
金井 清一



生成AIの活用

〔問〕 自治体DX推進において、生成AIの活用は多くのメリットがあり、重要な要素になると思います。前橋市として生成AIをどのように活用していくのか、市長の見解を伺います。

〔答〕 生成AIの活用には、たいへん期待しています。市職員が住民と向き合う時間や未来を考える時間を生み出すとともに、市民サービスの向上に取り組んでいきたいと考えています。

会派別の質問事項

前橋高志会

①当初予算編成と財政運営
②人をはぐくむまちづくり
③希望かなえるまちづくり
④生涯活躍のまちづくり
⑤活気あふれるまちづくり
⑥魅力あふれるまちづくり
⑦持続可能なまちづくり
⑧令和七年度一般会計当初予算
⑨ICT利便性向上調査特別委員会の提言への回答
⑩農業政策
⑪マイタク
⑫観光政策
⑬市役所のDX化
⑭教育行政
⑮こども計画
⑯競輪開催事業
⑰グリーンロード
⑱前橋市商店街の支援
⑲第七次前橋市総合計画
⑳子供、子育て事業
㉑組織機構改革
㉒前橋市企業立地促進条例の改正
㉓歴史、文化、芸術関連の推進
㉔前橋市マンション管理適正化推進計画
㉕地域の諸課題
㉖人口減少対策
㉗教育福祉施策
㉘前橋空襲と復興資料館
㉙農業
㉚マイン救急
㉛動物愛護施策
㉜市政の総合企画事業
㉝交通施策
㉞地域の拠点
㉟農業施策
㊱多面的機能支払交付金
㊲市民サービス施策
㊳教育施策
㊴特定家畜伝染病対策
㊵市議会議員選挙
㊶移住施策
㊷前橋市北西部水道施設再編計画
㊸市政の課題
㊹地域の課題

前橋明

①市政
②まちづくり
③民間活力の導入
④財政状況
⑤観光政策
⑥農業政策
⑦スポーツ政策
⑧学校給食
⑨農業支援
⑩外国人共生
⑪地域の諸課題
⑫都市計画事業
⑬高齢者及び子育て世代への支援
⑭郷土芸能
⑮観光事業
⑯上下水道事業
⑰市民の健康
⑱市営住宅
⑲保育所の運営
⑳教育行政
㉑群馬総社駅
㉒駒寄スマートIC
㉓産業団地
㉔市民の安心安全

日本共産党市議団

①政治姿勢
②本

ビブリオバトル

〈問〉ビブリオバトルは、単なる書評イベントではなく社会教育事業の一環としても貢献するものと思います。職員研修などにも活用、実施することが実績につながるものと思います。本市のビブリオバトルの活用について、教育長に伺います。

〈答〉地域での多世代交流と学び合いの場の創出を積極的に進めていきたいと考えています。大規模イベントでの開催や職員研修なども今後検討し、前橋らしい魅力あるビブリオバトルが開催できたらと考えています。



前橋 明
堤 波志芽



本町五差路交差点の歩道橋

〈問〉本町五差路交差点の歩道橋を永続的に残す考えがあるのか、もしくは他の方法に移行するのか、当局の見解を伺います。



本町五差路交差点の歩道橋



前橋 明
佐藤 祥平



市民栄誉賞

〈問〉前橋育英高校サッカー部が、全国高校サッカー選手権において二回目の全国優勝を果たし、たくさんの方の感動と勇気を与えてくれました。そこで、市民

滑な移動を妨げていると考えられるため、クリエイティブシテイ構想、国際コンペにおいては撤去することを前提にデザインを募集しています。今後、歩行者に優しい交差点が実現できることを目標としています。

公園美化プロジェクト

〈問〉SDGsパートナーの公園美化プロジェクトへの①参画状況②実際に活動している実例について伺います。

〈答〉①令和六年度から運用を開始し、これまでに六企業、団体が参画しています。令和七年度についても既に数件の活動相談を受けています②公園緑地愛護会における定期清掃へのマンパワの提供や、夏場や機械が必要な状況での手伝いなどがあります。また、清掃活動を通じて、地域や公園での各種行事への参加につながっているケースもあります。



前橋 明
木部 秀人



土地区画整理事業

〈問〉土地区画整理事業の予算が減少していく中でも、めり張りをつけた事業展開が必要だと考えますが、今後の事業推進に向けた当局の考えを伺います。

〈答〉国庫補助金の交付率が低下しているため、国の動向を注視しています。

上川淵公民館

〈問〉上川淵公民館大規模改修事業の本体工事について、今後どのように進めていくのか、現状の公民館機能の運営についても予定を伺います。

〈答〉令和八年一月頃から本格的に工事に着手することとなり、公民館利用がなくなるので、利用者への周知や代替施設の対応については、適切に対応していきたいと考えています。

- 市の新年度予算③教員不足の解消と学校のゆとり確保④県有施設との連携⑤環境に影響を及ぼす太陽光発電施設設置の問題点⑥前橋市における地域医療体制の課題⑦文化財保存活用地域計画⑧公共交通の充実策⑨交通安全対策の強化
- 公明党市議員** ①市政運営②ウェルビーイング指標③都市基盤整備④群馬総社駅整備事業⑤産業振興⑥ICT活用⑦物価高騰対策⑧マイタケの活用策⑨学校給食⑩高校生世代の通学支援⑪森林整備⑫防犯体制強化⑬奨学金返還に対する支援制度導入⑭市道の路面標示の長寿命化
- まえばし市民クラブ** ①令和七年度当初予算案②第七次前橋市総合計画③令和七年度当初予算編成④本市の人権対策⑤本市職員の働き方⑥教育行政
- 七星** ①令和七年度予算
- なないろ** ①希望をかなえるまちづくり②学校給食③交通政策④持続可能なまちづくり
- 無所属の会** ①教育施策②保健施策③文化施設④都市計画施策⑤デジタル化
- 曉鐘** ①まちづくり②拉致問題③産業団地造成
- 無所属クラブ** ①第七次前橋市総合計画②農業施策③自治会

次号の発行予定

まえばし市議会だよりは、定例会の開催結果を中心に発行しています。次号は令和七年八月一日に発行する予定です。

視し、より効果的な予算要望を行っていきます。また、仮換地の指定を円滑に行っていくことで、早期の事業効果の発現を目指していきたく考えています。

食を活用した観光事業

〈問〉本市ではこれまでキングオブピッツァやティーグランプリなどで食に関する取組を支援してきました。食の名産化を視野に、食を活用した観光事業を進める必要があると思いますが、見解を伺います。

〈答〉食は観光において重要な要素の一つで、本市の食文化を知ってもらう取組は、観光振興という観点からも貴重なものと捉えています。関係機関と連携しながら、推進に取り組んでいきたいと考えています。



前橋令明
林 幸一



下水道の現状と対策

〈問〉埼玉県八潮市の県道で、大規模な道路陥没が発生しました。本市における下水道の現状と対策について伺います。

〈答〉安全性を確認するため、下水道管約千五百キロメートルのうち、約百八十キロメートルを対象に緊急点検を行った結果、特段の問題はありませんでした。

布設後四十年以上経過する管路は約二百八十キロメートルに達しているため、点検と調査を実施し、状態を監視しながら計画的に改築更新を進めていきます。

腸活に関する取組

〈問〉腸と脳は相互に影響し合う腸腸相関で、腸は第二の脳と言われています。腸が元気な人、腸内細菌が多い人は、体も精神も健康な人が多いと耳にします。健康のための腸活に関する本市の取組について伺います。

〈答〉市民健康講座などで、腸の働きをよくする食事や運動などについて伝えていきます。時代のニーズに応じた事業内容となるよう研究していきます。



前橋令明
水野 芳宣



パークアンドライド駐車場

〈問〉パークアンドライド駐車場は、鉄道利用者にとって価値があるものと考えています。群馬総社駅西口については、どのように考えているのか伺います。

〈答〉送迎の家用車を公共交通に転換させる施策が重要と考え、吉岡町、榛東村も含めて、バス事業者と協議を行っていく予定です。そのうえで、現時点では市営の駐車場を設置する予

定はありませんが、民間駐車場整備について今後検討していきたいと考えています。

信号機設置

〈問〉駒寄スマートインターチェンジ産業団地を南北に通過する区画道路と県道南新井前橋線の交差点に、信号機を設置してほしいという要望がありますが、見解を伺います。

〈答〉群馬県公安委員会の判断になりますが、交通の安全確保を図り、産業団地の魅力をより高めるには、本市も信号機設置が望ましいと考えますので、要望を行いたいと考えています。



日本共産党市議団
小林 久子



県民会館の存続

〈問〉県民会館の存続については、市に相当な関与がなければ難しいなどの声が県からも出ていますが、県民や市民の皆さんを巻き込んだ存続を求めている運動を大きく広げていくことがたいせつだと思っています。市としても、引き続き強く存続を求めてもらいたいと思いますが、見解を伺います。

〈答〉県民会館は県民の文化、芸術活動にとって重要な施設と捉えています。県の負担におい



県民会館

て施設の機能維持に必要な改修を行い、利用者が安全、安心に施設を利用できるようにすることが適切であることを、県との協議の場において、伝えていきたいと考えています。



日本共産党市議団
吉田 直弘



地域医療への支援

〈問〉材料費の高騰による医療機関の大幅な減収減益や職員の離職など、地域医療は危機的な状況で、サービス維持のために物価高騰対策などの支援を求める声が寄せられています。また、医療従事者の多様な職種において、病院での採用が困難になっている深刻な実態もあります。

①医療機関の現状と対策②離職防止に係る医療提供体制の維持と、医療従事者確保への本市独自の支援について伺います。

〈答〉①物価高騰などの影響は市内医療機関にも及んでいます。

国や県の動向を注視し、有効な対策を研究していきます②病院など現場の声を聞きながら、検討していきたいと考えています。



日本共産党市議団
吉原 大輔



マイバスの新規路線開設

〈問〉市内の駅や医療機関、商業施設などを運賃百円均一で循環するコミュニティバスであるマイバスは、四コースが運行され、市民の皆さんからは運賃負担が軽く、買い物などが便利であると喜ばれています。高齢者やマイタクを容易に使えない低所得者を中心に、路線バスの利用が困難な地域の方が、マイバスの新規路線の開設を強く求めています。新規路線の開設について見解を伺います。



公明党市議団
中里 武



物価高騰に対する生活者支援

〈問〉物価高騰に対する対策や取組は、喫緊の課題であると思

いますが、①新しい地方経済・生活環境創生交付金の活用による可能性②本市独自の財源確保による市民目線、事業者目線に立った物価高騰に対する取組について見解を伺います。

〈答〉①交付金を活用した就労や雇用、事業者の経営力向上などの支援を予定していますが、給付金事業など直接的な生活者支援は制度対象とはならず、他の交付金や独自財源活用への検討が必要で②市独自の財源による支援は、厳しい財政状況で財源に限りがありますが、予算の有効活用や事業の見直しを進め、検討したいと考えています。



公明党市議団
明野 康剛



防犯グッズ購入補助制度

〈問〉空き巣などの被害に遭わないためには、ちょっとした外出時や確実に戸締まりすることが重要であるとともに、進入口となる窓や玄関を物理的に強化することが不可欠です。更に、侵入者が犯行を諦めるような抑止力として、防犯カメラやセンサーライトの設置も有効な手段と考えられます。県内の自治体では、戸建て住宅向けの防犯グッズ購入補助制度を開始してい



戸建て住宅向け防犯カメラ

るように、本市でも防犯グッズ購入補助制度の創設が望まれますが、当局の見解を伺います。

〈答〉防犯対策物品の購入費、補助創設については、国や県の動向や他市町村の状況を見ながら検討したいと考えています。



公明党市議団
高橋 照代



森林保全と再エネ発電施設

〈問〉赤城山麓で、再エネ発電施設設置に伴う開発が多数行われ、森林保全や自然環境保全への悪影響が懸念されます。自然環境を守り、森林の公益的機能確保のために、条例による制限に加え、設置を禁止するようなエリアの規制を行うことも必要と考えますが、見解を伺います。

〈答〉赤城山地区は大半が国有林、保安林で再エネ発電施設を設置できないエリアです。設置が進む区域の多くは私有林など開発可能な土地ですが、住宅地

や観光施設などの直近で設置されるケースも増えていて、その対策を含め施設と自然環境、景観との調和に向けた規制の在り方を研究したいと考えています。



まえばし市民クラブ
大澤 智之



六供清掃工場の建て替え

〈問〉六供清掃工場は、延命化工事が終了してから既に五年が経過し、更新した設備の老朽化が進んでいます。六供清掃工場を安定稼働させ、市民生活に影響を与えないよう、適切な維持管理をしていくためには、今後多額の費用がかかることが予想されます。そこで、六供清掃工場の建て替えについてどのように考えているのか伺います。

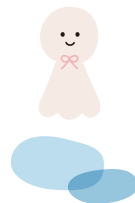
〈答〉清掃工場の建設にはかなりの年月が必要になることから、次期清掃工場の検討は早期に必要と考えていますが、こうした中で、現在本市では、近隣五市



六供清掃工場

総括質問

町で作る一般廃棄物処理広域化協議会の動きがあるので、次期清掃工場の検討については、この協議会の中で広域化を踏まえて検討していくことになると考えています。



まえばし市民クラブ
三森 和也



地域づくり活動の拠点

〈問〉地域づくりにおいて、地区公民館を拠点と位置づけるべきと考えますが、各施設における地域づくり活動の今後の方向性について伺います。

〈答〉地域活動の人材の確保が難しい状況ですが、今後も活発な地域づくり活動を維持していくためには、各施設が地域住民との関わりや各団体との連携を深めることはもちろん、今までと違った視点で新たな連携先の掘り起こしを行う必要があります。各地区には、地域に根づいた企業、大学、NPO法人のほか、さまざまなスキルを持つ人材がいますので、そのような多様な地域資源と協働しながら、地域の特性を生かした活動に取り組むことで、地域づくり活動

を維持、発展させていくことが必要だと考えています。



七星
中林 章



附帯決議を踏まえた議論

〈問〉当初予算に十四億円を超える小中学校給食費無償化の予算が計上されました。今後段階的に小学校の給食費の負担軽減を行うに当たり、議会とじゅうぶんな議論をして進めるという附帯決議を踏まえ、議会とどのような議論を行ったか伺います。

〈答〉議会から国に提出された意見書や附帯決議、日本共産党市議団、公明党市議団、市民フォーラム、かがやきからの令和七年度予算に対する要望書を市議会の強い意見、意志と受け止め、慎重に検討を重ねました。



なないろ
入澤 繭子



放課後児童クラブ

〈問〉放課後児童クラブは、新一年生が入れないなど入所が難しいと聞いています。①受け入れの対応状況②学校施設の活用について見解を伺います。

〈答〉①地区ごとに必要な施設はおおむね確保できていると考えています。将来的には、利用

ニーズの減少が予想されるため施設の新設は行わず、近隣の既存児童クラブへの送迎支援や既存施設の活用を考えています②改めて教育委員会と連携を図り、学校施設活用の協議を行っていきたいと考えています。



無所属の会
宮崎 裕紀子



県民会館の存続

〈問〉県は県民会館存続の場合、市の財政的な負担が必要との考えを表明し、市からの提案を待っているとしています。市はどの程度まで財政負担できると考えているのか、あるいは一円も負担する気はないのかを明らかにするよう、市長に求めます。

〈答〉県における芸術文化活動の推進を図るうえで県民会館の果たす役割が議論されるべきものであり、前橋市の費用負担の有無が県民会館の存続の可否における論点になるものではないと考えています。



暁鐘
岸川 知己



拉致問題

〈問〉北朝鮮当局による拉致問題は、現在進行形の人権侵害です。前橋市民の代表として、市

長はこの問題をどのように考えているのか見解を伺います。

〈答〉拉致問題は重大な人権侵害であり、許されるものではありません。国は、全国各地で拉致問題を考える国民の集いを開催するなど、地方における啓発を促進しています。本市としても、市民が関心と認識を深めていくことが重要と考えますので、一刻も早い問題解決に向けて一層の啓発に取り組んでいきます。



無所属クラブ
阿久澤 萌



豚熱発生農場への支援

〈問〉本市においては、家畜の防疫対策支援事業を行っていることは理解していますが、実際の豚熱発生農場に対する市の支援について伺います。

〈答〉国の財政措置や民間保険による備え、市の財政などを勘案して、個別支援ではなく、基本的に全体的な臨時対応の方向です。なお、通常の豚熱防疫対策においては、発生箇所を考慮した事業の工夫や、担い手支援事業を採択する際に特殊事情として加算するなどの間接的な配慮はしたいと考えています。

議案の議決結果

第1回定例会に提出された議案の議決結果は次のとおりです。

○市長提出議案

※賛成・反対の双方があった案件は網掛けで表示しています。

議案	件名	議決結果
第12号	令和7年度前橋市一般会計予算	可決(全員)
第13号	令和7年度前橋市国民健康保険特別会計予算	可決(多数)
第14号	令和7年度前橋市後期高齢者医療特別会計予算	可決(多数)
第15号	令和7年度前橋市競輪特別会計予算	可決(多数)
第16号	令和7年度前橋市介護保険特別会計予算	可決(多数)
第17号	令和7年度前橋市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計予算	可決(全員)
第18号	令和7年度前橋市新エネルギー発電事業特別会計予算	可決(全員)
第19号	令和7年度前橋市用地先行取得事業特別会計予算	可決(全員)
第20号	令和7年度前橋市産業立地推進事業特別会計予算	可決(多数)
第21号	令和7年度前橋市水道事業会計予算	可決(多数)
第22号	令和7年度前橋市下水道事業会計予算	可決(多数)
第23号	令和7年度前橋市農業集落排水事業会計予算	可決(全員)
第24号	令和6年度前橋市一般会計補正予算	可決(全員)
第25号	令和6年度前橋市国民健康保険特別会計補正予算	可決(全員)
第26号	令和6年度前橋市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決(全員)
第27号	令和6年度前橋市競輪特別会計補正予算	可決(多数)
第28号	令和6年度前橋市介護保険特別会計補正予算	可決(全員)
第29号	令和6年度前橋市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計補正予算	可決(全員)
第30号	令和6年度前橋市新エネルギー発電事業特別会計補正予算	可決(全員)
第31号	令和6年度前橋市産業立地推進事業特別会計補正予算	可決(多数)
第32号	令和6年度前橋市水道事業会計補正予算	可決(全員)
第33号	令和6年度前橋市下水道事業会計補正予算	可決(全員)
第34号	令和6年度前橋市農業集落排水事業会計補正予算	可決(全員)
第35号	前橋市職員の育児休業等に関する条例及び前橋市職員の勤務時間、休憩等に関する条例の改正について	可決(全員)
第36号	前橋市一般職の職員の給与に関する条例等の改正について	可決(全員)
第37号	前橋市職員の特殊勤務手当に関する条例の改正について	可決(全員)
第38号	前橋市職員の退職手当に関する条例の改正について	可決(全員)
第39号	刑法等の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決(全員)
第40号	前橋市公立大学法人評価委員会条例の改正について	可決(全員)
第41号	前橋市市税条例の改正について	可決(全員)
第42号	前橋市女性自立支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の改正について	可決(全員)
第43号	前橋市民生委員定数条例の改正について	可決(全員)
第44号	前橋市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決(多数)
第45号	前橋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び前橋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正について	可決(全員)
第46号	前橋市保健所関係使用料及び手数料条例の改正について	可決(全員)

議案	件名	議決結果
第47号	前橋市国民健康保険税条例の改正について	可決(多数)
第48号	前橋市土砂等による埋立て等の規制に関する条例の改正について	可決(全員)
第49号	前橋市企業立地促進条例の改正について	可決(多数)
第50号	前橋市都市計画法に基づく開発許可の基準に係る制限の緩和に関する条例の制定について	可決(全員)
第51号	前橋市宅地造成及び特定盛土等規制法施行条例の制定について	可決(全員)
第52号	前橋市宅地造成及び特定盛土等規制法関係手数料条例の制定について	可決(全員)
第53号	前橋市建築基準法関係手数料条例の改正について	可決(全員)
第54号	前橋市建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律関係手数料条例の改正について	可決(全員)
第55号	前橋市開発行為許可等手数料条例の改正について	可決(全員)
第56号	前橋市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等に関する条例の改正について	可決(全員)
第57号	前橋市公共下水道条例の改正について	可決(全員)
第58号	包括外部監査契約の締結について	可決(全員)
第59号	工事請負契約の締結について(駒寄スマートIC産業団地造成事業雨水調整池築造工事)	可決(多数)
第60号	工事請負契約の締結について(消防局中央消防署赤坂分署新築建築工事)	可決(全員)
第61号	物品の購入について(令和7年度小・中・特別支援学校教師用指導書)	可決(全員)
第62号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	可決(全員)
第63号	市道の認定について	可決(全員)
第64号	市道の廃止について	可決(全員)
第65号	市立小学校におけるいじめに関する損害賠償請求訴訟に係る和解について	可決(全員)
第66号	副市長の選任について(猪俣 理恵氏)	同意(全員)
第67号	監査委員の選任について(横山 勝彦氏)	同意(全員)
第68号	監査委員の選任について(近藤 登氏)	同意(全員)
第69号	教育委員会の委員の任命について(渡邊 照子氏)	同意(全員)
第70号	人権擁護委員の候補者の推薦について(富岡 和子氏)	同意(全員)
第71号	人権擁護委員の候補者の推薦について(相田 優子氏)	同意(全員)
第72号	人権擁護委員の候補者の推薦について(荒木 洋子氏)	同意(全員)
第73号	人権擁護委員の候補者の推薦について(渡邊 龍夫氏)	同意(全員)
第74号	人権擁護委員の候補者の推薦について(西澤 秀明氏)	同意(全員)
第75号	人権擁護委員の候補者の推薦について(藤井 美和子氏)	同意(全員)

○議会議案

議案	件名	議決結果
第1号	前橋市議会の個人情報保護に関する条例の改正について	可決(全員)
第2号	前橋市議会会議規則の改正について	可決(全員)

賛否の公表

賛成・反対の双方があった議案について表示します。(○賛成、●反対)

議案番号	議員名 会派	前橋高志会										前橋令明										共産党		公明党		市民クラブ		七	な	会	暁	ク							
		小曾根英明	藤江 彰	金井 清一	新井 美加	近藤 登	富田 公隆	窪田 出	須賀 博史	林 倫史	山田 秀明	小川真太郎	間仁田 諭	吉田 博昭	小淵 一明	堤 波志芽	横山 勝彦	林 幸一	市村 均光	佐藤 祥平	木部 秀人	下田 一成	水野 芳宣	近藤 好枝	小林 久子	吉田 直弘	吉原 大輔	石塚 武	高橋 照代	中里 康剛	明野 修一	角田 和也	三森 智之	大澤 章	中林 蘭子	入澤 裕紀子	宮崎 知己	岸川 萌	阿久澤 萌
第13号、第14号、第15号、 第16号、第20号、第21号、 第22号、第27号、第31号、 第44号、第47号、第49号、 第59号		○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

*議長は議決に加わらないため「／」で、欠席議員は「-」で表示しています。

*会派名:共産党(日本共産党前橋市議会議員団)、公明党(公明党前橋市議会議員団)、市民クラブ(まえばし市民クラブ)、七(七星)、な(なないろ)、会(無所属の会)、暁(暁鐘)、ク(無所属クラブ)

意見書

第一回定例会では、意見書案二件を可決し、国会などに提出しました。要旨は次のとおりです。

○「手話に関する施策の推進に関する法律（仮称）」の早期制定を求める意見書

手話の習得及び使用に関する施策、手話文化の保存・継承及び発展に関する施策並びに手話に関する国民の理解と関心の増進を図るための施策について基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、手話に関する施策の基本事項を定めることと等で、他の関係法による施策と併せて、手話に関する施策を総合的に推進することを目的とした「手話に関する施策の推進に関する法律（仮称）」を早期に制定するよう国に強く要請する。

○ガソリン暫定税率の廃止を求める意見書

ガソリン暫定税率の廃止については、「令和七年（二〇二五年）度税制改正大綱」で、「いわゆるガソ

リンの暫定税率は廃止する」と明記された。

しかし、石破総理は二〇二五年二月二十六日の衆議院予算委員会答弁で、ガソリン暫定税率の廃止について、代替財源の確保や地方財政への影響を考慮せずに廃止時期を決定することはできないとの認識を示している。

原油価格の高騰により、車が欠かせない地方の暮らしや地域産業そして農業への影響は大きくなっている。また、運送業における燃料費の高騰は経営状況の悪化につながっている。

早期のガソリン暫定税率の廃止とともに、廃止時期について明確にすることを、国に強く要請する。

第1回定例会傍聴者数

3月4日(火)	初 日	16人
3月10日(月)	代表質問	38人
3月11日(火)	総括質問	53人
3月12日(水)	総括質問	62人
3月28日(金)	最 終 日	8人

ご来場ありがとうございました。

正副議長決まる



富田議長



藤江副議長

議長選挙、副議長選挙の結果、第八十八代議長に富田公隆議員、副議長に藤江彰議員を選出しました。

委員会構成

常任委員会、議会運営委員会の新しい構成は次のとおりです。

□総務常任委員会

◎須賀 博史 ○大澤 智之
宮崎裕紀子 水野 芳宣
新井 美加 小林 久子
石塚 武 横山 勝彦
小曽根英明

□教育福祉常任委員会

◎市村 均光 ○小川真太郎
岸川 知己 吉田 博昭
高橋 照代 堤 波志芽
窪田 出 角田 修一
近藤 好枝 中林 章

□市民経済常任委員会

◎山田 秀明 ○木部 秀人
阿久澤 萌 間仁田 諭
吉田 直弘 小淵 一明
林 幸一 中里 武

金井 清一

□建設水道常任委員会

◎佐藤 祥平 ○林 倫史
吉原 大輔 下田 一成
入澤 蘭子 明野 康剛
三森 和也 近藤 登
藤江 彰

□議会運営委員会

◎窪田 出 ○堤 波志芽
小淵 一明 角田 修一
近藤 好枝 石塚 武
小曽根英明 金井 清一
(◎委員長 ○副委員長)

議会日誌

二月から四月までに開催した主な会議は次のとおり

です。()内は開催回数です。
本会議(5)、総務常任委員会(4)、教育福祉常任委員会(4)、市民経済常任委員会(4)、建設水道常任委員会(4)、議会運営委員会(5)、協議会(2)、各派代表者会議(10)、議会広報紙編集委員会(1)、議会図書室運営委員会(1)

□議会広報紙編集委員

◎窪田 出 ○堤 波志芽
小淵 一明 角田 修一
近藤 好枝 石塚 武
小曽根英明 金井 清一
富田 公隆 藤江 彰
(◎委員長 ○副委員長)

次回定例会日程(予定)のお知らせ

6月10日(火)	本会議(初日)
6月17日(火)	本会議(総括質問)
6月18日(水)	
6月19日(木)	
6月27日(金)	本会議(最終日)

(日程は変更になる場合があります。)

本会議の傍聴は議会庁舎7階の傍聴受付で受け付けます。

手話通訳を希望される場合は、傍聴希望日の5日前(土日祝日を除く)までに、FAXかメールで申込書をお送りください。(申込書はHPに掲載)

会議の様子はインターネット中継でもご覧いただけます。



←インターネット中継
<https://maebashi-gikai.gijiroku.com>